



f910g

ドライブレコーダー
ユーザーマニュアル

目次

このガイドについて.....	4
FCC 声明	4
規制の通知	4
WEEE 指令.....	5
CE 規制の通知	5
設置におけるご注意.....	5
使用上のご注意	6
1 はじめに	8
1.1 特長	8
1.2 パッケージの内容.....	8
1.3 製品の概要	9
2 ご使用の準備	10
2.1 micro SD カード	10
2.1.1 micro SD カードの挿入	10
2.1.2 micro SD カードを取り外す.....	10
2.1.3 micro SD カードのフォーマット喚起機能	11
車内への設置	12
2.1.4 フロントガラスへの取り付け	12
2.1.5 機器の調整.....	13
2.2 電源への接続	14

2.3	LED インジケータ	14
2.4	機器の電源オン/オフ	15
2.4.1	自動電源オン / オフ	15
2.4.2	手動電源オン / オフとリセット	15
2.5	初期設定	16
2.5.1	時間帯の設定	16
2.5.2	日付と時間の設定	17
2.5.3	言語の設定	17
3	ドライブレコーダーの使用	18
3.1	自動録画	18
3.1.1	録画画面	19
3.1.2	緊急録画	21
3.2	スピードカメラ位置登録	22
3.3	録画中の静止画撮影	22
3.4	安全運転支援機能	23
3.4.1	スピードカメラアラート	24
3.4.2	制限速度アラート	25
3.4.3	長時間運転アラート	26
3.4.4	ヘッドライトアラート	27
3.4.5	車線逸脱アラート	28
3.4.6	追突防止アラート	30
3.4.7	前方車両発信アラート	31

3.5	駐車モード	32
3.5.1	駐車録画	32
3.5.2	動体検知、衝撃検知	33
3.5.3	タイムラプス	33
3.6	衝撃検知	34
3.7	ファイル再生	35
3.7.1	ビデオの再生	35
3.7.2	再生画面	36
3.8	ファイルの削除	38
4	設定の調整	39
4.1	メニューの使用	39
4.2	メニュー項目	39
5	ソフトウェアのインストール	44
6	スーパーカー	45
7	仕様	46

このガイドについて

本書の内容は情報の記載を目的としており、予告なく変更することがあります。当社ではこのユーザーガイドの正確性と完全性には万全を期していますが、

情報の内容に一切誤りや欠落がないという保証はありません。

メーカーは技術仕様を予告なく変更する権利を保有しています。

FCC声明

本機は、FCC規則第15章に定められたクラスB デジタルビデオカメラに関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、適格が認定されています。これらの規制要件は、一般住居での使用に際して有害な干渉を適切な範囲で防止することを目的としています。本機は電磁波を発生、使用し、外部に放射することがあります。取扱説明書に従わず設置および使用された場合は、無線通信に電波妨害を引き起こす可能性があります。しかしながら、この場合でなくても、特定の設置状況において電波障害を起こさないという保証はありません。本機の電源を切ったり入れたりすることで、ラジオやテレビの受信に対する干渉を起こしていることが判明した場合には、ユーザーは以下に示す手段のいずれかもしくは複数を用いて干渉を改善することが望まれます。

- 受信アンテナの向きまたは場所を変える
- 本機と受信機の距離を離す
- 受信機が接続されている回路とは別の電源回路に本機を接続する
- 取扱店または技術者に相談する

本機はFCC規則第15章に準拠しています。本機の動作には、次の二つの条件を満たす必要があります：①有害なノイズを発生させないこと。②誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

FCC注意事項：コンプライアンスに責任を負う者によって承認されていない変更もしくは改造を行った場合、本機を使用するためのユーザーの権限が無効になります。

※ FCC (Federal Communications Commission : 連邦通信委員会) は、アメリカ合衆国の放送通信事業の規制監督を行う機関です。

規制の通知

この取扱説明書では、本製品のために国/地域固有の非無線およびワイヤレスの規制に関する通知やコンプライアンス情報を提供致します。これらの通知の一部は、お客様の製品に適用されない場合があります。

WEEE指令

EU の個人の家庭におけるユーザーによる電気および電子機器またはバッテリー廃棄物の廃棄



WEEE



Battery

製品または梱包物にあるこのマークは、家庭ごみとして廃棄できないことを示しています。電気および電子機器またはバッテリーのリサイクルのため、装置またはバッテリーのごみは適切な引き取り組織に引き渡して廃棄しなければなりません。本機またはバッテリーのリサイクルの詳細情報については、市区町村役場、本機を購入した販売店、またはお近くの家庭ごみ廃棄サービスにお問い合わせください。材料のリサイクルは天然資源の保護を助け、人間の健康および環境を守ります。

CE規制の通知

本製品は、低電圧指令2014/35/EU、電磁両立性指令2014/30/EU、及び有害物質使用制限指令2011/65/ECで求められる要求事項に適合しております。

設置におけるご注意

1. ドライバーの視界を遮らないようにフロントガラス上部20%以内に設置してください。また、運転支援機能が最大限の効果を発揮する為には、正しい設置が必要です。まず画面に空と地面が50%ずつ映るようにし、次に車線が画面のガイドラインと揃うように本機を調整します。
2. 雨の場合もクリアな映像が撮れるよう、フロントガラスのワイパーでガラスが拭き取られる範囲にレンズを合わせてください。
3. 指でレンズに触れないでください。指の脂がレンズに残り、不明瞭なビデオ映像や静止画の原因となります。レンズは定期的にお手入れしてください。
4. 本機をカラーフィルム装着のガラスに設置しないでください。カラーフィルムが損傷する恐れがあります。

5. 本機は、カラーフィルムに妨げられない場所に設置してください。
6. 本機は明るいフロントガラス、または薄色の耐熱フィルムガラスに適しており、暗色ガラスあるいは暗色の耐熱フィルムガラスに設置するとビデオ画質の劣化につながります。
7. 付属のカーアダプターで電源に接続して使用してください。他社製品を使用した電源接続は、機器が燃焼するおそれがあります。
8. 本機はスーパーキャパシタを内蔵しています。エンジンを始動の際、数秒間の電源供給後、本機の電源が自動的に入り録画を開始します。

使用上のご注意

- ❖ 地域の法律と車両安全考慮事項に基づき、運転中は本機を操作しないでください。
- ❖ 時刻と日付を正しく設定してから本機をご利用ください。
- ❖ 本機の安全運転機能は目安です。実際の道路状況に従ってください。
- ❖ E-Map機能が正常であることを条件に、SuperCarソフトウェアを使用してください。
- ❖ 本機のファームウェア機能はあくまでも参照用であり、ドライバーの方は実際の道路状況によるご自身の判断で運転してください。
- ❖ GPS 位置測定の結果は参照としてのみ利用し、この結果に基づいて実際に運転するべきではありません。本機は位置測定の精確性を保証するものではありません。
- ❖ GPS 位置測定の精度は天候や高層建築、トンネル、地下、森林などの場所によって変わる場合があります。GPS の衛星信号は（ガラス以外の）固体を通り抜けることができません。色付きの窓も GPS 衛星信号の受信に影響を与えます。
- ❖ GPS の受信性能は装置によって変わる場合があります。本機では、異なるハードウェアから精確な位置測定結果を割り出すことはできません。
- ❖ 機器に表示される値（速度や位置など）は、周辺環境の影響により不正確である場合があり、あくまでも参考としてご利用ください。

- ❖ 本製品は、適用される法律で許される最大限度内で、非営利目的でのみ使用されます。製品の使用によるいかなる損失も当社はその責任を負いません。
- ❖ 本機は使用中に熱を発することがありますが、これは正常です。
- ❖ 製品の不適切な使用または操作は、製品または付属品の損傷の原因となり、保証が無効となります。
- ❖ HP Inc.社は操作中に発生した、いかなるデータ/コンテンツの損失に対しても責任を負いません。
- ❖ アイドリングストップ車での使用について、一部のアイドリングストップ車では、再始動時に電源確保のため各部分への供給電圧が低下することがあります。これにより本体の電源が落ちる場合があります。
- ❖ 本機をエアバッグが作動する近くに設置しないでください。
- ❖ 医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
 - * ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与えるおそれがあります。
- ❖ 事故等発生した場合、録画ファイルを上書きしないよう、本機の電源をOFFにしmicroSDカードを取り出して保管してください。
- ❖ microSDカードは消耗品であり、寿命があります。microSDカードがエラー出る場合にはmicroSDカードの寿命が考えられますので、新しいmicroSDカードと交換してください。
- ❖ 本製品は事故の証拠として裁判などで効力を保証するものではありません。
- ❖ 道路交通法上、車外に向けての発光は禁止されていますので、取扱説明書に沿って正しく設置してください。

本製品の利用を開始することで、あなたは上記の内容に同意するものと見なされます。

1 はじめに








本ドライブレコーダーをお買い上げ頂きありがとうございます。本製品は運転中のリアルタイムビデオ録画向けに設計されています。

1.1 特長

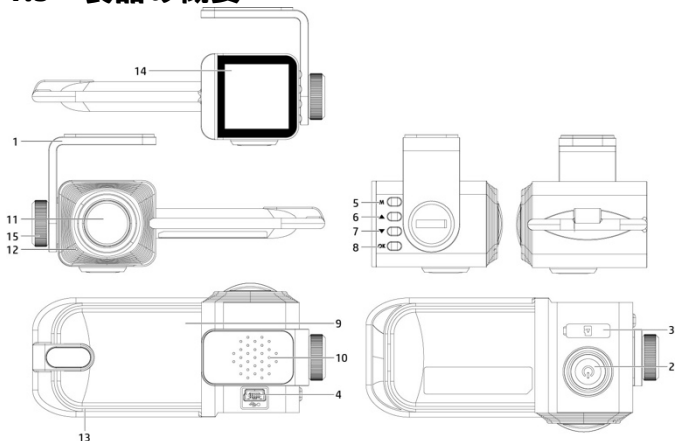
- フルHD 録画ビデオ (1920x1080P@30fps)
- 1.3 インチ TFT-LCD カラースクリーン
- 広角レンズ
- 衝突検出、衝撃を検出すると本機は自動的に緊急録画を開始します
- 駐車モード
- 多機能交通安全リマインダー
- SDHC クラス10 MLC および micro SD メモリストレージ 16GB 以上(最大 32GB) 対応
- スーパー・キャパシタ搭載
- 緻密な LED デザイン

1.2 パッケージの内容

パッケージには次のアイテムが入っています。欠損品目または破損品目がある場合は、ただちに販売店にお問い合わせください。

ドライブレコーダー	静電ステッカー	CD-ROM	Micro SD カード
			
クイックスタートガイド	カーアダプター	コードクリップ	
			

1.3 製品の概要



番号	項目
1	ブラケット
2	電源
3	micro SD カードスロット
4	USB コネクター
5	[戻る]ボタン(☰ / ←)
6	[上]ボタン(⏶ / ▲)
7	[下]ボタン(⏵ / ▼)

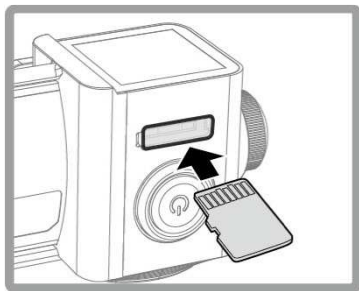
番号	項目
8	[入力]ボタン(▲ / ⓄⓂ)
9	GPS アンテナ
10	スピーカー
11	広角レンズ
12	内蔵マイク
13	LED インジケータ
14	LCD カラーモニター
15	ネジ

2 ご使用の準備

2.1 micro SDカード

2.1.1 micro SDカードの挿入

ピンと本機の画面を手前に向けた状態でmicro SDカードを差し込みます。（下図を参照）



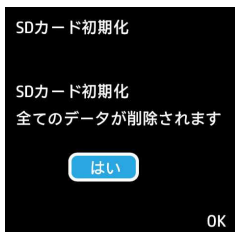
2.1.2 micro SDカードを取り外す

本機の電源がオンの場合、まず電源をオフにして本機の電源が完全にオフになるまで待ちます。その後micro SDカードを取り出してください。

注意:

- 1.本機の電源がオンになっているときは、micro SDカードを取り出したり、挿入したりしないでください。これにより、micro SDカードが損傷することがあります。
- 2.SDHCクラス10およびメモリストレージ16GB 以上（最大32GB）対応。
- 3.初めて使用するときは ドライブレコーダー本体でmicro SDカードをフォーマットしてください。
4. micro SDカードは定期的にフォーマットしてください（フォーマット：毎月）。

2.1.3 micro SDカードのフォーマット喚起機能

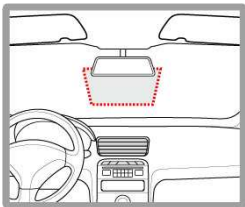


- ・ 30日ごとに、microSDカードのフォーマットの案内告知が入ります。
- ・ 「はい」を選択すると、microSDカード内のデータは全て消去されます。
- ・ 「いいえ」を選択した場合は、電源が入る毎に、案内告知が表示されます。
- ・ 案内告知前に、microSDカードのフォーマットを行った場合は、フォーマットを行った時点より、30日間のカウントに入ります。
- ・ 案内告知が、表示されている間は、録画はいたしません。
- ・ microSDカードのフォーマットを行う前に、保存しておきたい映像データがある場合は、PC等にバックアップをして下さい。
- ・ microSDカードのフォーマット後に、映像データの復元は出来ません。
- ・ microSDカードは消耗品ですが、定期的なフォーマットをすることによって、寿命を延ばす効果もあります。
- ・ 操作をされる場合は、駐停車時に行ってください。走行中の操作は危険です。

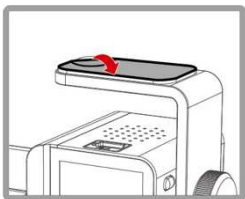
車内への設置

2.1.4 フロントガラスへの取り付け

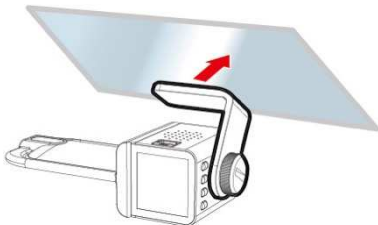
1. フロントガラスの上部20%に静電ステッカーを貼ります。ステッカーを配置する前に、フロントガラスを綺麗に拭いてください。設置する際ステッカーとガラスの間に空気が入らないようにしてください。



2. 3Mシールから保護用のプラスチックシートをはがします。

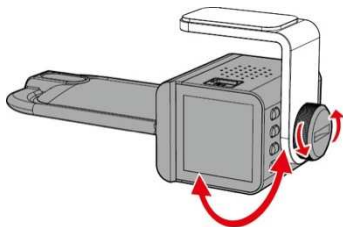


3. フロントガラスの静電ステッカーにブラケットをしっかりと押しつけるようにします。土台が所定の位置にロックされていることを確認します。



2.1.5 機器の調整

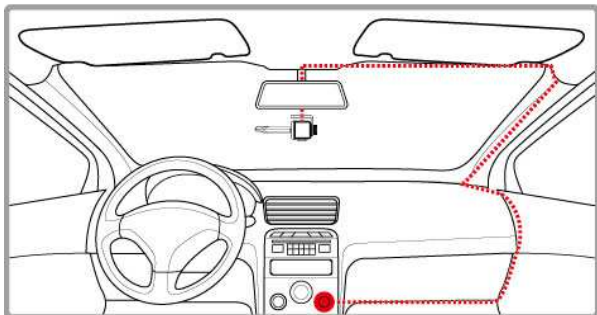
1. ネジを緩めて角度を調整します。



2. ネジを締め、本機が所定の位置で固定されていることを確認します。

2.2 電源への接続

ドライブレコーダーの電源には、付属の車両充電器のみ使用してください。。



1. 電源コネクタの一方の端を機器の電源コネクタポートに接続します。USBポート入力 DC 5V / 1.0A
2. カーアダプターのもう一方の端を車両のシガレットライターソケットに接続します。自動車のエンジンが始動すると、自動的に本機の電源が入ります。車内充電入力：DC 12 / 24V

注意:ドライブレコーダーはフロントガラス上部20%以内に取り付けてください。
機器が最大限の効果を発揮し、車線逸脱検知機能の精度を高めるためには、正しい設置が必要です。録画画面に空と地面が50%ずつ映るようドライブレコーダーを調整し、画面に出るガイドラインアイコンを車線と揃えてください。

2.3 LED インジケーター

本機の状態	LED インジケーターの色
電源オン	青い点灯
待機 / 待機で画面オフ	
録画中 / 録画中で画面オフ	

2.4 機器の電源オン/オフ

2.4.1 自動電源オン/オフ

自動車のエンジンが始動すると、数秒後、本機の電源が自動的に入ります。

自動車のエンジンが停止すると、本機は自動的に録画を保存し、3 秒以内に電源がオフになります。

注意

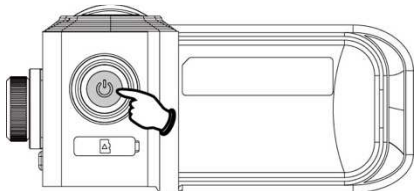
1. 自動電源オン/オフは、電源がシガーライターソケットに接続されていることを前提とします。
2. 本機はスーパーキャパシタを内蔵しています。エンジンを始動の際、数秒間の電源供給後、本機の電源が自動的に入り録画を開始します。

2.4.2 手動電源オン/オフとリセット

手動電源オン/オフ

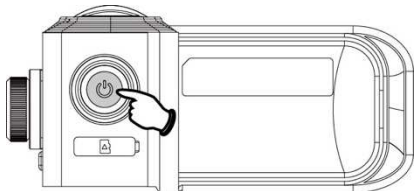
手動で電源を入れる場合は、[(U) (電源)] ボタンを押します。

電源を切るには、[(U) (電源)] ボタンを3秒以上長押ししてください。



リセット

リセットするには、[電源] ボタンを最低 8 秒長押ししてください。



2.5 初期設定







本体を使用する前に、正しい時間帯、日付 / 時間を設定してください。

注意:録画中に

ボタンを押すと、システムは録画を中止してメニュー画面を開きます。メニューの操作を続行するには、録画が停止していることを確認してください。

2.5.1 時間帯の設定

時間帯の設定方法は、以下の手順に従ってください。

1.  ボタンを押して、メニュー画面に入ります。
2.  ボタンを押して **時間帯の設定** を選択し、続いて  ボタンを押して機能メニューに入ります。
3.  ボタンを押して現在の時間帯を設定し、 ボタンを押して設定を完了します。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。




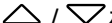

City	UTC	City	UTC	City	UTC	City	UTC	City	UTC
Accra	0	Budapest *	+1	Houston *	-6	Melbourne	+10	Santiago	-4
Addis Ababa	+3	Buenos Aires	-3	Indianapolis *	-5	Mexico City *	-6	Santo Domingo	-4
Adelaide **	+9	Cairo	+2	Islamabad	+5	Miami *	-5	São Paulo	-3
Algiers	+1	Calgary *	+7	Istanbul *	+2	Minneapolis *	-6	Seattle *	-8
Almaty	+6	Canberra	+10	Jakarta	+7	Minsk	+3	Seoul	+9
Amman *	+2	Cape Town	+2	Jerusalem *	+2	Montevideo	-3	Shanghai	+8
Amsterdam *	+1	Caracas **	-4	Johannesburg	+2	Montreal *	-5	Singapore	+8
Anadyr	+12	Casablanca *	0	Kabul **	+4	Moscow	+4	Sofia *	+2
Anchorage *	-9	Chicago *	-6	Karachi	+5	Mumbai **	+5	St. John's **	-3
Ankara *	+2	Columbus *	-5	Kathmandu **	+5	Nairobi	+3	Stockholm *	+1
Antananarivo	+3	Copenhagen *	+1	Khartoum	+3	Nassau *	-5	Suva	+12
Asuncion	-4	Dallas *	-6	Kingston	-5	New Delhi **	+5	Sydney	+10
Athens *	+2	Dar es Salaam	+3	Kinshasa	+1	New Orleans *	-6	Taipei	+8
Atlanta *	-5	Darwin **	+9	Kiritimati	+14	New York *	-5	Tallinn *	+2
Auckland	+12	Denver *	-7	Kolkata **	+5	Oslo *	+1	Tashkent	+5
Baghdad	+3	Detroit *	-5	Kuala Lumpur	+8	Ottawa *	-5	Tegucigalpa	-6
Bangalore	+5	Dhaka	+6	Kuwait City	+3	Paris *	+1	Tehran **	+3
Bangkok	+7	Doha	+3	Kyiv *	+2	Perth	+8	Tokyo	+9
Barcelona *	+1	Dubai	+4	La Paz	-4	Philadelphia *	-5	Toronto *	-5
Beijing	+8	Dublin *	0	Lagos	+1	Phoenix	-7	Vancouver *	-8
Beirut *	+2	Edmonton *	-7	Lahore	+5	Prague *	+1	Vienna *	+1
Belgrade *	+1	Frankfurt *	+1	Las Vegas *	-5	Roskjavik	0	Warsaw *	+1
Berlin *	+1	Guatemala	+6	Lima	-8	Rio de Janeiro	-3	Washington DC *	-5
Bogota	-5	Halifax *	-4	Lisbon *	0	Riyadh	+3	Winnipeg *	-6
Boston *	-5	Hanoi	+7	London *	0	Rome *	+1	Yangon **	+6
Brasilia	-3	Harare	+2	Los Angeles *	-8	Salt Lake City *	-7	Zagreb *	+1
Brisbane	+10	Havana *	-5	Madrid *	+1	San Francisco *	-8	Zürich *	+1
Brussels *	+1	Hong Kong	+8	Managua	-6	San Juan	-4		
Bucharest *	+2	Honolulu	-10	Manila	+8	San Salvador	-6		

注意:

1. **時間同期**がオンの場合、本機の時計は、**時間帯設定**に基づき、衛星の時計信号により調整されます。
2. 衛星が車両の位置を特定できない場合、本機の時計はユーザーが定義した時間に基づいて動きます。

2.5.2 日付と時間の設定


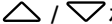

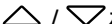


正しい日付と時間を設定するには、以下の手順に従ってください。

1.  ボタンを押して、メニュー画面に入ります。
2.  ボタンを押して **日付 / 時間** を選択し、続いて  ボタンを押して機能メニューに入ります。
3.  ボタンを押して値を調節し、 ボタンを押して次のフィールドを設定します。
4. ステップ 3 を繰り返して日付と時間の設定を完了します。

注意:
ご使用中に時間にずれが生じる場合があります。その場合は再度、日時の設定を行ってください。

2.5.3 言語の設定

正しい言語を設定するには、以下の手順で有効にします。

1.  ボタンを押してメインメニューに入ります。
2.  ボタンを押して **【Language】** を選択し、 ボタンを押します。
3.  ボタンを押して **【日本語】** を選択し、 ボタンを押します。
4.  ボタンを押してメニューを終了します。

3 ドライブレコーダーの使用

3.1 自動録画

車のエンジンを始動し、ドライブレコーダーを充電するのを数秒待つと、画面が点灯し、ドライブレコーダーの電源が自動的に入り、録画を開始します。

エンジンが停止すると、録画が自動的に停止します。






注意:

- 1.一部の自動車ではエンジンが始動しても電源供給が自動的にオン / オフにならないことがあります。自動車のエンジンとあわせて機器が自動的に電源オン / オフにならない場合、自動車の電源と機器の電源供給を手動で接続するか、機器を手動でオフしてからコネクタと自動車の電源供給の接続を解除してください。
- 2.録画中、30秒、1分または3分おきにビデオファイルを保存するように設定できます。
- 3.すべてのビデオおよび画像はmicro SDカードに保存されます。micro SDカードがいっぱいになると、録画はループされ、最も古いビデオファイルから上書きされます。
- 4.本機はスーパーキャパシタを内蔵しています。本機はスーパーキャパシタを内蔵していません。エンジンを始動の際、数秒間の電源供給後、本機の電源が自動的に入り録画を開始します。

3.1.1 録画面面




番号	アイコン	項目	説明
1		録画時間長	現在のビデオの時間長を示します。
2		日付 / 時間	現在の録画日付と時刻を示します。
3		メニューボタン	ビデオの録画中、ボタンを押してメニュー画面に入力します。3秒間押ししてLCD画面を2グリッド表示に切り替えて車両情報を確認できます。
4		速度点の追加ボタン	ビデオの録画中、ボタンを押して速度カメラポイントを追加します。

5		ビデオ内画像ボタン	▽を押してビデオ画面ショットをフロントカメラで撮影します。
6		緊急録画ボタン	ビデオの録画中、ⓄⓂボタンを押して緊急録画モードに入ります。
7		解像度 アイコン	ビデオの解像度を示します。
8		衛星位置測定 アイコン	衛星位置測定の強度を示します  赤アイコンが画面に表示された場合、機器が衛星位置測定を完了できないことを示します。

3.1.2 緊急録画

緊急録画を開始するには、以下のように操作します。

1. ビデオ録画の間、 ボタンを押すと緊急録画モードに入り、直後に「緊急録画」メッセージが画面上右隅に表示され、録画ファイルが保護されます。



2. 緊急録画の長さは録画間隔設定と同じです。緊急録画の長さが設定した値に達すると、システムは通常の録画モードに戻ります。

注意:

1. 衝突検出機能を有効化しているときに衝突が検出されると、緊急録画が自動的に始まりません。

2. 緊急ファイルが新規ファイルとして作成され、通常の常時録画により上書きされないように緊急フォルダに保護されます。緊急ビデオフォルダは、使用可能なmicroSDカード容量の40%を要します。例えば8GBのmicroSDカード

を使用している場合、3.2GBのメモリー容量が緊急ファイル用に確保されます。緊急ビデオフォルダがいっぱいになると、古い緊急ファイルは最新の緊急ファイルに自動的に上書きされます。

3.2 スピードカメラ位置登録

スピードカメラ位置はカスタマイズすることができます。

1. GPS位置測定の完了後、△を押して速度カメラ位置を更新します。
2. 本機ではスピードカメラ位置を200ヶ所まで保存することができます。それ以上登録しようとする、「位置登録がいっぱいです」のメッセージが表示されます。

注意:

保存したスピードカメラの位置は、速度位置管理メニューから最終登録位置削除または位置全削除オプションを選択して手動で削除することができます。既存のスピードカメラ位置すべてが、位置全削除オプションを一度選択すると削除されることに注意してください。このオプションを実行する前に、カスタムスピードカメラ位置を再作成する準備ができていないことを確認してください。

3.3 録画中の静止画撮影

本機を使用して、現在の景色のスナップショットを撮影することもできます。

1. 録画中に▽を押してフロントレンズからの録画面面のスナップショットを撮影します。
2. スクリーンショットが撮影されたことを示す📷のアイコンが画面中央に表示されます。



注意:

1. スクリーンショットの画像解像度質はビデオ解像度設定により異なります。
2. 静止画撮影は車が停止している時に使用して下さい。

3.4 安全運転支援機能

次の安全運転支援機能はあくまでも参照用です。実際の道路状況に基づいて、判断することをお勧めします。

注意:

1.安全運転支援

機能が同時に発することができる警告は2種類までです。音声および警告メッセージが同時に発された場合は、どちらかの警告が対処されるまで他の警告は無視されます。

2. スピードカメラ







アラート、スピードカメラ位置登録、制限速度アラート、車線逸脱アラート、フロント衝突警告などの機能を有効化する前に衛星位置測定が完了している必要があります。製品のご使用前に衛星による車両位置の特定が完了しているか確認してください。

3.車線逸脱警報、フロント衝突警告、前方車両発進警告の検知は、雨天や夜間などの暗い環境では不正確になる場合があります。ドライバーが、実際の道路状況に基づいて、判断するようにしてください。

3.4.1 スピードカメラアラート

スピードカメラアラートが有効である場合、車の位置が GPS により探知され、スピードカメラに接近すると、本体は音声および画面メッセージで警告をします。

スピードカメラアラートを設定するには、次のように操作します。

1.  ボタンを押して、メニュー画面に入ります。
2.  ボタンを押して スピードカメラアラートを選択し、続いて  ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  ボタン を押して**オン**を選択し、 ボタンを押して機能を有効にします。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。
5. 制限速度を超える速度で運転している場合、警告画面が赤色に変わり、速度を落とすよう警告します。











注意:

スピードカメラアラート警告機能には使用する国のスピードカメラ基準を設定が必要です。本製品を他国で使用する場合、この機能は無効になります。機能が無効になった場合は、購入店にご相談ください。本製品は、世界各国のスピードカメラ基準を含むことを保証するものではありません。

3.4.2 制限速度アラート

制限速度アラート機能が有効の場合、車の位置が GPS により決定され、その走行速度が設定した制限を超過した時、本体は音声および画面メッセージ警告を生成します。

制限速度アラートを設定するには、次のように操作します。


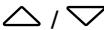

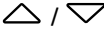


1.  ボタンを押して、メニュー画面に入ります。
2.  /  ボタンを押して**制限速度アラート**を選択し、続いて  ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  /  ボタンを押して[オフ / 50 ~ 120 km/h]から制限速度アラートを設定し、続いて  ボタンを押して設定を完了します。
4.  ボタンを押して録画面に戻ります。
5. 制限速度を超える速度で運転している場合、警告画面が赤色に変わり、速度を落とすよう警告します。



3.4.3 長時間運転アラート

長時間運転アラートをオンにした場合、本体は録画開始 1 時間後、および、その後 30 分ごとに音声および画面メッセージ警告をします。

長時間運転アラートを設定するには、次のように操作します。




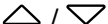


1.  ボタンを押して、メニュー画面に入ります。
2.  ボタンを押して長時間運転アラートを選択し、続いて  ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  ボタン を押して**オン**を選択し、 ボタンを押して機能を有効にします。
4.  ボタンを押して録画面面に戻ります。
5. 長時間運転アラートが作動すると、本体は音声および画面メッセージ警告をします。



3.4.4 ヘッドライトアラート

ヘッドライトアラートは、本体の録画画面を通して、雨や曇りの天候、夜間、地階、駐車場およびトンネル等での運転の際、周りの暗さを検出した時に音声および画面メッセージ警告をします。

ヘッドライトアラートを有効にするには、以下の手順に従ってください。


1.  ボタンを押して、メニュー画面に入ります。
2.  ボタンを押して ヘッドライトアラート を選択し、続いて  ボタンを押してメニュー画面に入ります。
3.  ボタン を押して**オン**を選択し、  ボタンを押して機能を有効にします。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。
5. ヘッドライトアラートが作動すると、本体は音声および画面メッセージ警告を生成します。

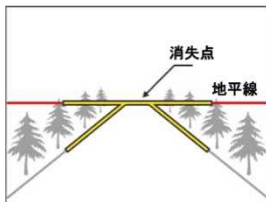


3.4.5 車線逸脱アラート

車の位置が GPS により探知されると、**車線逸脱アラート**機能が有効になり、本体は 70 km を超える速度で運転または車線を変更する際、音声および画面メッセージ警告を生成します。

車線逸脱アラートを設定するには、次の手順に従います。

1. ☰ ボタンを押して、メニュー画面に入ります。
2. △ / ▽ ボタンを押して**車線逸脱アラート**を選択し、続いて📡 ボタンを押して機能メニューに入ります。
3. △ / ▽ ボタンを押して**オン**を選択し、📡 ボタンを押して機能を有効にします。
4. 🗨️ ボタンを押して録画画面に戻ります。
5. **車線逸脱アラート**を有効にした後、画面には車線整列ガイドラインアイコンが表示されます。水平線と目の高さが重なり、斜線が走行車線の中央に来るようにドライブレコーダーを調節してください。



6. 車線逸脱アラートが作動すると、本体は音声および画面メッセージ警告をします。



注意:

1. ドライブレコーダーはフロントガラス上部20%以内に設置してください。


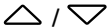

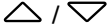


ブラケット設置後、ビデオ画面に空と地面が 50%

ずつ映るようドライブレコーダーを調整し、整列ガイドラインアイコンを車線と揃えてください。機器が最大限の効果を発揮し、車線逸脱アラートの精度を高めるには、正しい設置が不可欠です。

2. 車線整列ガイドラインアイコンが他の物体（ボンネットなど）に遮られないよう注意してください。設置時に整列アイコンが（自動車のボンネットなどに）隠れないようにしてください。終了点が隠れると、誤判定の原因となります。

3.4.6 追突防止アラート

車の位置が GPS により探知されると、追突防止アラート機能が有効になり、機器は60 kmを超える速度で運転する際や前の車との距離が 15m 以下になった際に音声および画面メッセージ警告をします。機器が衛星位置特定を完了していない場合は、前の車との距離が 15m 以下になった時に、音声および画面メッセージ警告をします。追突防止アラートを設定するには、次の手順に従ってください。







1.  ボタンを押して、メニュー画面に入ります。
2.  ボタンを押して**追突防止アラート**を選択し、続いて  ボタンを押して機能メニューに入ります。
3.  ボタンを押して**オン**を選択し、 ボタンを押して機能を有効にします。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。
5. **フロント衝突警告**が発されると、本体は音声および画面メッセージ警告を生成します。



3.4.7 前方車両発信アラート

前方車両発信アラートがオンになると、機器は前の車との距離が 0.3～4m の時点で検出を開始し、前方の物体が動き始めて 3～5 秒経過しても自動車が運転を開始しない場合、機器は音声および画面メッセージ警告をします。

前方車両発信アラートを設定するには、次の手順に従ってください。

1.  ボタンを押して、メニュー画面に入ります。
2.  ボタンを押して前方車両発信アラートを選択し、続いて  ボタンを押して機能メニューに入ります。
3.  ボタンを押してオンを選択し、 ボタンを押して機能を有効にします。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。
5. 前方車両発信アラートが作動すると、本体は音声および画面メッセージ警告を生成します。



注意:

本体は前方の画像の変化により前方車両発信アラートが作動します。







。そのため、車両が静止中に前方の物体が移動すると本体はこれを誤認することがあります。実際の運転状況に応じて判断してください。

3.5 駐車モード

駐車時に車両を監視するには、**駐車モード**または**動体検知**、**衝撃検知**、または**タイムラプス**を有効にします。

駐車モードを有効にする前に、専門の車両サービス店にて専用の常時電源ケーブルで取り付けて下さい。

駐車モードの設定を変更するには以下の手順に従ってください。

1.  ボタンを押して、メニュー画面に入ります。
2.  ボタンを押して**駐車モード**を選択し、続いて  ボタンを押して機能メニューに入ります。
3.  ボタン を押して駐車モードを設定（駐車録画 / 動体検知、衝撃検知 / タイムラプス / オフ）し、  ボタン を押して設定を完了します。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。

注意：パッケージには常時電源ケーブルは含まれません。詳細については販売代理店までお問い合わせください。

3.5.1 駐車録画

- 通常の録画状態では、**OK**を3秒間長押しすると「**10秒後に駐車モード。OK押すと電源オフ。**」というメッセージが表示されます。ドライブレコーダーが自動的に駐車録画に入るまで、10秒間お待ちください。ドライブレコーダーの画面は一時的にオフになりますが、録画は続行されます。ドライブレコーダーが衝突や振動を検出すると、緊急録画が自動的に開始します。
- この機能を無効にするには、いずれかのキーを押して画面を起動し、通常の常時録画に戻します。

注意：

1. このモードで録画されたビデオファイルは通常の録画モードと同じため、「ビデオ」フォルダに保存されます。緊急ファイルは「緊急」フォルダに保存されます。
2. ファイルサイズは録画間隔設定により異なります。

3.5.2 動体検知、衝撃検知

- 通常の常時録画状態では、OKを3秒間長押しすると「**10秒後に駐車モード。OK押すと電源オフ。**」というメッセージが表示されます。ドライブレコーダーが自動的に動体検知、衝撃検知に入るまで、10秒間お待ちください。ドライブレコーダーの画面は一時的にオフになりますが、実際にはスタンバイ検知ステータスとなります。ドライブレコーダーのフロントレンズが動体を検出したり、振動/衝突を検出した場合、録画が自動的に開始します。
- この機能を無効にするには、いずれかのキーを押して画面を起動し、通常の常時録画に戻します。

注意：

1. このモードで撮影されたビデオは「緊急」フォルダに保存されます。
2. このモードでは、録画は10秒間継続します（各ファイルごと）。録画している状況が10秒以上継続した場合、ビデオカメラは2分間まで録画を続行することができます。

3.5.3 タイムラプス







- 通常の常時録画モードでは、OKを3秒間長押しすると「**10秒後に駐車モード。OK押すと電源オフ。**」というメッセージが表示されます。ドライブレコーダーが自動的にタイムラプスに入るまで、10秒間お待ちください。ドライブレコーダーの画面は一時的にオフになりますが、実際には低速度録画ステータスとなります。
- この機能を無効にするには、いずれかのキーを押して画面を起動し、通常の常時録画に戻します。

注意：

1. このモードで撮影されたビデオは「ビデオ」フォルダに保存されます。
2. このモードでは、1秒1フレームの比率で録画が継続します。例えば、30分間の録画は1分間の長さで保存されます。
3. ファイルサイズは録画間隔設定により異なります。

3.6 衝撃検知

衝撃検知機能をオンにした場合、衝撃が検出されると本体は緊急録画を開始します。衝撃検出機能の感度はデフォルトで中に設定されていますが、設定を変更したい場合は次のように操作します。

1.  ボタンを押して、メニュー画面に入ります。
2.  ボタンを押して 衝撃検知 を選択し、続いて  ボタンを押して機能メニューに入ります。
3.  ボタンを押して、本体の衝撃検知感度（高感度/標準感度/低感度/オフ）を変更します、 ボタンを押して設定を完了します。
4.  ボタンを押して録画面に戻ります。


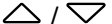

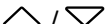

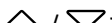


注意:

緊急ファイルが新規ファイルとして作成され、通常の常時録画により上書きされないように緊急フォルダに保護されます。緊急ビデオフォルダは、使用可能なmicro SDカード容量の40%を要します。例えば8GBのmicro SDカードを使用している場合、3.2GBのメモリー容量が緊急ファイル用に確保されます。緊急ビデオフォルダがいっぱいになると、古い緊急ファイルは最新の緊急ファイルに自動的に上書きされます。

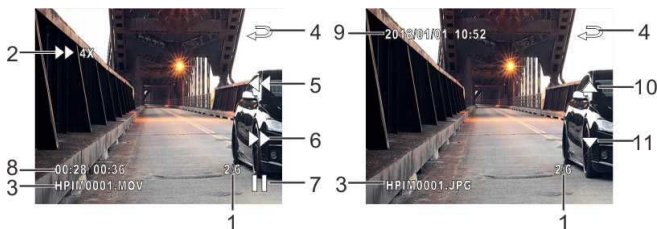
3.7 ファイル再生

3.7.1 ビデオの再生

ビデオ録画ファイルは次のように再生します。

1.  ボタンを押して、メニュー画面に入ります。
2.  ボタンを押して **ファイル再生** を選択し、続いて  ボタンを押して機能メニューに入ります。
3.  ボタンを押して **録画 / 緊急録画 / 静止画** を選択し、続いて  ボタンを押して機能メニューに入ります。
4.  ボタンを押してビデオファイルを開覧し、ビデオファイルを選択して  ボタンを押して**再生モード**に入ります。
5. 録画画面に戻るには  を繰り返し押します。

3.7.2 再生画面


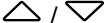





番号	アイコン	項目	説明
1	1/30	ファイル番号 / 合計ファイル番号	合計ファイル数の表示はありません。
2	⏩ 4X	早送り / 巻き戻しアイコン	ビデオの早送りまたは巻き戻しステータスを表示します。
3	HPIW0001.MOV	ファイル名	現在のビデオ / 画像のファイル名を示します。
4	⏪	戻る	ビデオまたは画像のプレビュー画面に戻るには ⏪ ボタンを押します。録画画面に戻るには ⏪ ボタンを繰り返し押します。
5	⏮ / ⏭	巻き戻し / 前のファイル	ビデオの再生中に ⏮ ボタンを押すと再生が巻き戻しされます。⏭ ボタンを押すと前のファイルが

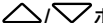



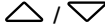


番号	アイコン	項目	説明
		ボタン	表示されます。
6		早送り / 次のファイル ボタン	ビデオの再生中に▽ボタンを押すとビデオ再生が早送りされます。 ▽ ボタンを押すと次のファイルが表示されます。
7		再生/一時停止 ボタン	⏸ ボタンを押すとビデオが再生されるか、一時停止されます。
8		再生時間長 / 合計時間長	ビデオの再生時間と合計時間の長さを表示します。
9		日付と時間	録画の日付と時間を表示します。
10		前のファイル	画像の表示中に△ボタンを押すと前のファイルに切り替わります。
11		次のファイル	画像の表示中に▽ボタンを押すと次のファイルに切り替わります。

3.8 ファイルの削除

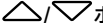

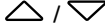


ファイルを削除するには、次の手順に従ってください。


1.  ボタンを押して、メニュー画面に入ります。
2.  ボタンを押して**ファイル削除**を選択し、続いて  ボタンを押して機能メニューに入ります。
3.  ボタンを押して **録画 / 緊急録画 / 静止画** を選択し、続いて  ボタンを押してメニューに入ります。

• 1つ削除

-  ボタンを押して**1つ削除**を選択し、て  ボタンを押してメニューに入ります。
-  ボタンを押してファイルを閲覧し、削除したいファイルを選択して  ボタンを押してメニューに入ります。
-  ボタンを押してアイテムを選択し、続いて  /  ボタンを押して確定するかあるいは選択をキャンセルします。

• すべて削除

-  ボタンを押して**すべて削除**を選択し、て  ボタンを押してメニューに入ります。
-  ボタンを押してアイテムを選択し、続いて  /  ボタンを押して確定するかあるいは選択をキャンセルします。

4. 録画面に戻るには  を繰り返し押します。







注意:

削除されたファイルは復元できません。削除の前に必ずファイルをバックアップしてください。

4 設定の調整

4.1 メニューの使用

メニュー画面から、一般設定をカスタマイズできます。

1.  ボタンを押して、メニュー画面に入ります。
2.  ボタンを押してメニュー項目を選択し、続いて  ボタンを押して機能メニューに入ります。
3.  ボタンを押して、値を選択または調整し、 ボタンを押して設定を確認します。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。

4.2 メニュー項目

メインメニューと機能一覧についての詳細は下の表をご覧ください。

メニュー オプション	説明	使用可能なオプション
ファイル再生	表示したいカテゴリを選択します。	録画 / 緊急録画 / 静止画
衛星ステータス	衛星受信の現在の状態を表示します。	
衛星時刻同期	衛星時刻が有効化されている場合、ドライブレコーダーの時刻は設定した衛星時間帯に基づいて同期します。この機能をオンにすると、衛星時刻が表示され、これを手動で変更することはできません。	オン / オフ
速度単位	システムは速度設定単位を表示します。	KM / MPH
スピードカメラアラート	スピードカメラアラートが有効である場合、車の位置が GPS により決定され、速度カムに接近す	オン / オフ

メニュー オプション	説明	使用可能なオプション
	ると、本体は音声および画面メッセージ警告を生成します。	
スピードカメラ位置登録	<p>スピードカメラ位置の追加 衛星の位置測定を利用し、手動で速度カメラの場所を追加します。組み込みシステムに最大 200 箇所の速度カメラ位置を追加できます。</p> <p>最終登録位置削除 最も最近に登録された速度カメラ位置を削除します。</p> <p>位置全削除 登録されたすべての速度カメラ位置を削除します。</p>	速度点追加 / 最後登録位置削除 / 位置全削除
制限速度アラート	カスタマイズした最大速度制限を設定します。車の速度がその最大値を超えると、警告音が自動的に鳴り始め、警告メッセージが画面に表示されます。	△ / ▽ ボタンを押し、速度制限を設定します。オフ、または 50~120km の間で設定できます。
時間帯設定	お住まいの地域の時間帯を設定します。	△ / ▽ ボタンを押し、衛星時刻を設定します。GMT -12:00 ~ GMT +14:00 の間でカスタマイズできます。
日時	日付と時刻を設定します。	△ / ▽ ボタンを押し、値を調節し、OK ボタンを押して次のフィールドを設定して設定を完了します。
言語	使用する言語を設定します。	実際の使用国言語で使用して下さい。
日時表示	インプリントが有効化されている場合、録画ファイルまたは画像には日付と時間が表示されます。	オン / オフ
WDR	高コントラスト、高不一致環境で、調和の取れたコントラストで鮮明な画像を提示。	オン / オフ

メニュー オプション	説明	使用可能なオプション
解像度	ビデオ解像度を設定します。	1920X1080 30fps HDR 1920X1080 27.5fps HDR 1280X720 30fps HDR 1280X720 27.5fps HDR
明るさ	露光値を設定します。	△/▽ボタンを押し、露光値を設定します。-2から+2の間で設定できます。
モニターオフ	LCD オフタイムを設定します。待機または録画モード中に操作が検出されない場合、設定した時間が過ぎると本体の画面がオフになります。いずれかのボタンを押すとオンになります。(画面がオフでは録画には影響がありません。)	オン / 7秒後にオフ / 1分後にオフ / 3分後にオフ
LEDインジケータ		オン / オフ
音声録音	ビデオのオーディオを有効にする設定です。	オン / オフ
操作音	キー音および電源オンの音をオン / オフにします。	オン / オフ
音量	音量を調整します。	△/▽ボタンを押し、音量を設定します。1 から 10 の間で設定できます。
録画ファイル単位	選択した時間長で個々のビデオファイルを保存します。	30秒 / 1分 / 3分
駐車モード	駐車時に車両を監視するには、駐車モードを有効にします。	オフ / 駐車モード / 動体検知、衝撃検知 / タイムラプス
衝突検知	衝突検知が有効の場合、衝突が検出されると本体は緊急録画を開始します。	オフ / 高感度 / 標準感度 / 低感度

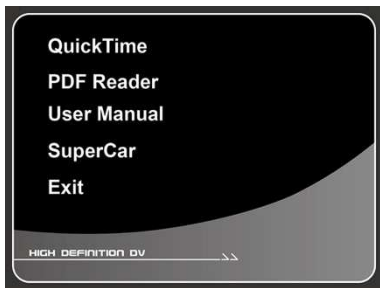
メニュー オプション	説明	使用可能なオプション
長時間運転アラート	運転者疲労警報が有効になっていると、本体の電源が入ってから1時間後に音声および画面メッセージ警告が始動します。その後、30分おきに繰り返されます。	オン / オフ
ヘッドライトアラート	ヘッドライトアラートが作動しているとき、十分な明るさが録画で検知されないと音声および画面メッセージ警告をします。	オン / オフ
車線逸脱アラート	車の位置がGPSにより探知され、車線逸脱アラートが有効になると、70kmを超える速度で運転または車線を変更する際、本体が音声および画面メッセージ警告をします。	オン / オフ
追突防止アラート	衛星が車両の位置を特定した後に追突防止アラートが有効になる際、車両の速度が60kmを超え、前の車両との距離が15m以内に入ると、本体は音声および画面メッセージ警告をします。	オン / オフ
前方車両発信アラート	前方車両発信アラートが有効になると、本体は前の車との距離が0.3~4mの時点で検出を開始し、前方の物体が動き始めて3~5秒経過しても自動車が運転を開始しない場合、本体は音声および画面メッセージ警告をします。	オン / オフ

メニュー オプション	説明	使用可能なオプション
ファイル削除	ファイルを削除します。	録画 / 緊急録画 / 静止画
フリッカレス	国内の電力供給は地域によって異なります。正しい設定については、「各地の電圧と周波数」をチェックしてください。	50Hz / 60Hz
SDカード初期化	装置に挿入されたmicro SDカードをフォーマットします。カードのファイルはすべて消去されます。	はい / いいえ
設定初期化	システムを初期設定に戻します。	はい / いいえ
ファームウェアバージョン	現在のファームウェアバージョンを示します。	

5 ソフトウェアのインストール

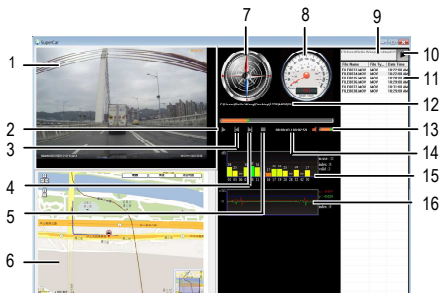
1. 付属の CD ROM を CD プレーヤーに挿入します。
2. CDが自動的に実行しない場合は、Windowsファイルマネージャーを用いてCD内のInstall_CD.exeファイルを実行します。

次の画面が表示されます。



3. [メニュー] 項目を押し、画面の指示に従ってインストール処理を開始してください。


6 スーパーカー



番号	項目
1	ビデオプレーヤー
2	再生/一時停止
3	前へ
4	次へ
5	停止
6	E-Map
7	方位
8	速度計

番号	項目
9	ファイルパス
10	ブラウザーファイル
11	ファイルリスト
12	ファイル名
13	音量
14	再生時間長 / 合計時間長
15	信号雑音比 (SNR)
16	G センサー

注意:

- 1.E-Mapに経路を表示するには、ビデオの再生を始める前にインターネットに接続します。
- 2.フロントカメラのビデオファイル (MOV) とGPS/Gセンサーファイル (NMEA) は再生を始める前に同じフォルダーに保存する必要があります。
- 3.スーパーカーソフトウェアはWindowsのみ適用されます。Macをご使用の場合  は、「SuperCar」アプリをMac App Storeで検索してください。

7 仕様

項目	説明
外形寸法	108 x 48.2 x 51.1 mm
重量	約92 (micro SDカード含まず)
記録媒体	SDHCクラス10MLCおよび16GB以上 (最大32GB) の micro SDカード対応
LCD ディスプレイ	1.3 インチ LCD カラーディスプレイ
イメージ センサー	1/2.9 インチ CMOS センサー
有効ピクセル数	1920 (H) x 1080 (V)
レンズ	広角固定フォーカス レンズ F2.0, f=2.34mm
フォーカス範囲	1.5m ~ 無限大
静止画像	形式: JPEG
シャッター	電子シャッター
Gセンサー	3軸 Gフォース センサー
ホワイトバランス	自動
最大記録角	対角 (水平 垂直)
記録解像度	1920X1080 30fps HDR 1280X720 30fps HDR 1920X1080 27.5fps HDR 1280X720 27.5fps HDR
GPS	あり
マイク	あり
スピーカー	あり

項目	説明
記録方式	常時録画/緊急録画/手動記録
録画ファイル構成	30秒単位/ 1分単位/3分単位
フレームレート	27.5fps/30fps
録画ファイル形式	MOV
静止画ファイル形式	JPEG
記録映像再生方法	専用アプリ付属：スーパーカー Windows Media Player、その他の映像再生ソフト
インターフェース	Mini USB
バッテリー	内蔵スーパーキャパシタ
電源電圧	DC12V~24V
動作温度	-10° ~ 60° C
動作湿度	20 ~ 70% RH
保管温度	-20° ~ 70° C
製品保証期間	1年（消耗品除く）
付属品	本体、静電ステッカー、カーアダプター、CD-ROM、 取扱説明書、保証書、 microSD カード※2 、コードク リップ

※本機および付属品は仕様の変更を行う場合があります。

※上記はドライブレコーダー協議会表示ガイドラインに基づく表記です。

※1 スーパーカーは株式会社プロジェクト琉球のホームページよりダウンロードできます。

（取付の動画などもホームページにてチェックできます。）

<http://projectryukyu.co.jp>



※2 撮影可能時間の目安

記録時間	画質	8GB	16GB	32GB
	1920x1080 30fps HDR	43 分	86 分	172 分
	1920x1080 27.5fps HDR	43 分	86 分	172 分
	1280x720 30fps HDR	175 分	350 分	700 分
	1280x720 27.5fps HDR	163 分	326 分	652 分